

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●有馬記念はゴールドアクターが優勝

12月27日(日)の有馬記念(G I)ではゴールドアクター(牡・出走時4歳/美浦・中川公成厩舎)が優勝しました。ゴールドアクター自身のほか、中川調教師、騎乗した吉田隼人騎手(美浦・フリー)とも初のJRA・G I制覇となります。

●横山典弘騎手がJRA通算1万8000回騎乗を達成

12月26日(土)の5回中山7日・第1レースでグランリゲルに騎乗した横山典弘騎手(美浦・フリー)は、史上6人目、現役では5人目となるJRA通算1万8000回騎乗を達成しました。

●岩田康誠騎手がJRA年間1000回騎乗を達成

12月26日(土)の5回阪神7日・第11レースとしておこなわれた阪神C(G II)でウリウリに騎乗した岩田康誠騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で自身初となるJRA年間1000回騎乗を達成しました。JRA年間1000回騎乗は、幸英明騎手(2010年・2012年・2015年)、北村宏司騎手(2014年)に次ぎ史上3人目の記録となります。

●戸崎圭太騎手と堀宣行調教師が全国リーディングに輝く

2015年度の中央競馬全国リーディングジョッキーは130勝をあげた戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)が2年連続で獲得。トレーナーでは54勝をあげた堀宣行調教師(美浦)が初の全国リーディングを獲得しました。

●ケイアイエレガントの競走馬登録抹消

2015年京都牝馬S(G III)などの勝ち馬ケイアイエレガント(牝・抹消時6歳/美浦・尾形充弘厩舎)は、12月26日(土)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は33戦7勝で、今後は北海道新ひだか町の松田牧場にて繁殖馬となる予定です。

●フジキセキが死亡

12月28日(月)、フジキセキ(牡・当時23歳)が頸椎損傷のため死亡しました。同馬は1994年朝日杯3歳S(G I)を制するなどJRA通算4戦4勝の成績を残して引退、種牡馬入り。カネヒキリ(ジャパンカップダートなど)、キンシャサノキセキ(高松宮記念など)、ストレイトガール(ヴィクトリアマイルなど)などを送り出したほか、シャトル種牡馬として5年間供用されたオーストラリアでもドバイ・シーマクラシック勝ち馬サンクラシックなどの産駒を残しています。2010年の種付けを最後に種牡馬を引退し、社台スタリオンステーションにて余生を過ごしていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●サウンドトゥルーが東京大賞典(大井)でG I初制覇

東京大賞典(G I、12月29日、大井、2000^円)は、7番手から追い上げた3番人気のサウンドトゥルー(大野拓弥騎手、騾・出走時5歳、父フレンチデピュティ)が、先に抜け出した1番人気のホッコータルマエを残り50^円で捉えて1馬身³/₄差を付け、初のG I制覇を果たしました。更に6馬身遅れの3着にワンダーアキュートが入り、逃げた2番人気のコパノリッキーは4着、ナムラビクターが5番手でJRA所属馬が掲示板を独占。グランドシチーは7着に敗れています。

●2015年地方競馬リーディングは角田輝也調教師、森泰斗騎手

2015年の地方競馬リーディングは、トレーナーが235勝で角田輝也調教師(愛知)、ジョッキーは297勝の森泰斗騎手(船橋)でした。

●高知2歳王者はブラックビューティ【各地の主要2歳重賞】

金の鞍賞(12月27日、高知、1400^円)は、2番人気の北海道からの移籍馬ブラックビューティ(牡、父タニノギムレット)が2番手から4コーナーで先頭に立って3馬身差の楽勝。寒菊賞(12月13日、水沢、1600^円)は、2番手から3コーナー過ぎに抜け出した4番人気のイチダイ(牡、父シンボリクリスエス)が後続を4馬身引き離し、北海道から転入後初勝利が重賞制覇となりました。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●2015年の北米競馬〜タピットが2年連続2回目の首位種牡馬

昨年のアメリカ首位種牡馬は一昨年に続いてタピット(01年生まれ、父ブルピット)でした。取得賞金1720万7266^{ドル}(1^{ドル}120円換算で約20億6500万円)は、自身の一昨年の記録を上回るレコード。代表産駒にG1のウッドメモリアルを勝ったフロステッド、ジョッキークラブゴールドCなどG1・2勝のトーナリスト。タピットの今年の種付料は昨年より据え置きとはいえ、北米で断然トップの30万^{ドル}(約3600万円)。次いで2位は1179万1823^{ドル}取得のメダーリアドーロ。以下、三冠馬アメリカンファラオを出したパイオニアオブザナイル、キトゥンズジョイ、キャンディライドの順。2歳種牡馬はアンクルモー、母の父はエーピーインディがそれぞれトップでした。騎手成績は13年の自身の記録を破る2812万767^{ドル}を取得したJ.カステリャーノ(ベネズエラ出身、38歳)が3年連続3回目のタイトル獲得。勝ち鞍も344勝で3年連続のトップ。調教師は2627万8647^{ドル}取得のT.プレッチャー(48歳)が6年連続10度目の首位でした。